

日本海洋学会幹事会 2018 年 1 月 10 日

日本海洋学会 2017 年度第 5 回幹事会議事録

日時：2018 年 1 月 10 日（水）13：30～18：00

場所：

出席者：日比谷会長、神田副会長、安藤、石坂、伊藤、市川、岡、小埜、川合、齊藤、安中、山田、事務局（毎日学術フォーラム：小野）

議題

1. 議事録（案）承認（山田幹事）

第 4 回幹事会の議事録（案）について確認し、承認された。

2. 審議事項

(1) 入退会について（岡幹事）

2017 年 10 月～11 月の退会者（2 名）と入会者（10 名）を承認した。2017 年 11 月末の会員数は、1,642 名。

(2) シンポジウムの後援・協賛等について（岡幹事）

後援・協賛等について 4 件の依頼があり、承認された。

(3) 募集・推薦等の依頼について（岡幹事）

公募・推薦について 1 件、その他 2 件の依頼があり、学会メーリングリストにて配信した旨、報告があった。

(4) 名誉会員の推薦について（岡幹事）

推薦理由書について承認し、来年の評議員会で審議することとなった。

(5) 「海の研究」の投稿規定の改訂について（市川編集委員長）

投稿規定の改訂案について審議し、一部修正することとなった。

(6) J-STAGE での「海の研究」掲載論文の公開について（市川編集委員長）

「海の研究」第 15 巻以降の掲載論文などの J-STAGE での公開について提案された。

当座の対処として、Web 上に掲載がない第 15～18 巻に関して、広報委員会にて、画像 PDF を学会 Web ページに掲載することとなった。

(7) 2018 年度青い海助成事業募集要領案について（小埜幹事）

海洋環境委員会より 2018 年度青い海助成事業募集要領案について提案があり、一部修正することで、承認された。

(8) 「JOS ニュースレター」記事の著作権について（安藤編集委員長）

「JOS ニュースレター」に掲載する著作物について著作権を明記することについて提案され、評議員会および総会で承認を得る案件とし、学会が著作権を保有する方向で検討する旨承認した。

### 3. 報告事項

#### (1) 会長

JpGU 大会に関し、セッション概略が決定したこと、1 月 10 日より投稿開始となること  
が報告された。セッション数は 235 件、内 59 件が他組織との Joint Session (AGU と  
が 37 件、EGU とが 16 件、AOGS とが 6 件、OS 関係は 3 件) となった。代議員選挙  
の結果、約 10 名の海洋学会員が内定していること、理事選挙の公示期間が 1 月 11 日ま  
までであること、Section President に蒲生俊敬会員を推薦したこと、Fellow に光易恒会  
員が推薦されたことが報告された。

日本海洋政策学会の年次大会が 12 月初旬に開催され、海洋基本計画の改定について議論  
があり、海洋資源や海洋教育等が重点を置く課題に含まれたことが報告された。

日本学術会議の各種委員会が 12 月末に開催され、地球惑星科学委員会の IUGG 分科会  
IASPEI 小委員会および SCORE 分科会においてメンバーの改選が行われることが報告  
された。

日本学術会議 地球惑星科学委員会 地球・惑星圏分科会において検討されている大型研  
究計画のスケジュール (案) について、既に 12 月 15 日に全体方針の検討が行われたこ  
と、3 月 28 日に第 1 回ヒアリングが予定されていることが報告された。

幹事会にて各賞推薦文の推敲がなされたこと、候補者の氏名表記に間違いがあり、今後  
の対策を講じたことが報告された。

#### (2) 副会長

日本学術会議 食料科学委員会 水産学分科会において、放射能事故関係に詳しい方から、  
特任連携会員を選考することが報告された。

#### (3) 選挙 (安中幹事)

各賞推薦文の論文賞で氏名表記に間違いがあったこと、選挙自体は送付済みの用紙を用  
いて行われており、1 月 19 日に開票作業を行う予定であることが報告された。

#### (4) 編集

##### 1) JO (石坂編集委員長)

①JO の発行状況 (Vol.72 (1) ~Vol.73 (6))、②JO 投稿・受理状況、③転載申請、④そ  
の他 (Facebook で掲載情報を配信中であること) について報告があった。

##### 2) 海の研究 (市川幹事)

①前回幹事会以降出版状況、②2017 年度残期 (3 月) 出版計画、③投稿論文状況、④そ  
の他 (「投稿の手引き」および「海の研究について」の改訂) について報告があった。

##### 3) ニュースレター

①JOS ニュースレター発行準備状況 (vol.7(4)) および今後の方針、②転載許諾申請につ

いて報告があった。また、気象学会「天気」向けの日本海洋学会の活動紹介記事について議論があり、編集委員会より提出された原稿を幹事会で確認することとなった。

(5) 広報委員会 (小笠幹事)

日本海洋学会のパンフレット案について提案があった。

(6) 海洋観測ガイドライン編集委員会 (小笠幹事)

1 月 15 日に編集委員会を開催予定であること、1 月末から 2 月初旬に向けて Web 上コンテンツを改訂予定であることが報告された。

(7) 教育問題研究会 (伊藤幹事)

サイエンスアゴラ 2017、海のことなんでも相談室、理科カリキュラムを考える会全国大会、海のサイエンスカフェについて報告があった。

(8) 海洋生物学研究会 (齊藤幹事)

3 月 24~25 日に開催予定のシンポジウムについて、メーリングリストにてリマインドを行ったことが報告された。

(9) 日本地球惑星科学連合 (川合幹事)

理事選挙、「理学・工学分野における科学・夢ロードマップ」の改訂、連合大会、その他(三宅賞、TF リモセン分科会による討論会、大気水圏セクションの予算要求状況)について報告があった。

(10) 日本科学振興財団 (日比谷会長)

海洋調査研究観測機器等の供用化支援システム構築方策に関する調査研究委員会において、海洋調査研究のための船舶等の情報について、練習船も含めた各船舶の仕様をまとめる方法やウェブでの公開方法等について議論が実施されていることが報告された。

(11) 水産・海洋科学研究連絡協議会 (伊藤幹事)

次回連絡会が 5 月 28 日に予定されていることが報告された。

(12) 若手支援 (神田副会長)

海外渡航の後期募集で 1 件しか応募がなかったことに関して、原因について議論があった。

(13) その他

・「一家に 1 枚」ポスター企画 WG について (伊藤幹事)

次回公募に応募する方向であること、WG メンバーについて (追加メンバーに関して海洋アライアンスメンバーに会長から打診する予定)、ポスター企画案の改良をプロのデザイナーに依頼する方向 (予算規模 5 万円) であることが報告された。

・男女共同参画学協会連絡会について (安中幹事)

男女共同参画学協会連絡会の概要についての紹介、加入申込書の確認がなされた。

日本海洋学会幹事会 2018 年 1 月 10 日

- ・日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 Future Earth Coasts・WCRP 合同分科会について（齊藤幹事）  
Future Earth Coasts・WCRP 合同分科会について紹介があった。

以上

次回幹事会

日時：3 月（未定）

場所：未定